

平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月10日

上場会社名 株式会社パスポート 上場取引所 大
 コード番号 7577 URL http://www.passport.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 純
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 久保田 勝美 (TEL) 03(3494)4497
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	9,727	△3.4	289	△30.3	244	△33.0	114	23.7
24年2月期第3四半期	10,069	△0.1	415	7.9	364	5.0	92	△44.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年2月期第3四半期	22.63		—					
24年2月期第3四半期	18.30		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	6,781		1,738		25.6	
24年2月期	6,018		1,673		27.8	

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 1,738百万円 24年2月期 1,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年2月期	—	0.00	—		
25年2月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,700	△2.4	480	△30.8	430	△32.6	210	1.5	41.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期3Q	5,270,000株	24年2月期	5,270,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年2月期3Q	218,981株	24年2月期	218,981株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年2月期3Q	5,051,019株	24年2月期3Q	5,051,067株
----------	------------	----------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要等により緩やかな景気回復の動きがみられたものの、ユーロ各国の債務問題の長期化や新興国の景気減速、日中関係の悪化により輸出が停滞し、電力料金値上げや消費増税策等の動きにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした中で、当社は中期経営計画「P' ECE」2年目の成長戦略実現に向けて、積極的な店舗展開と品揃えの拡充に取り組んでまいりました。しかし、店舗展開につきましても、直営既存店売上が減速する中で当初計画を見直し、新規出店につきましても半減する見込みです。また、その売上不振対策としては、品揃えの拡充を目的としたブロック長による各店別の商品投入を強化いたしました。その結果、徐々に既存店売上高は回復しつつあります。

更に、営業面ではWeb-EDIの発注システムと、関西商品センターの本格稼働で、より効率的で迅速な品揃えの仕組みが整い、自動発注システムの機能も強化されて、直輸入商品や買取商品の売上は拡大しております。こうしたオリジナル商品は、利益率の改善と品揃えの差別化に大きく貢献しており、今後も積極的な商品開発に取り組んでまいります。

当第3四半期累計期間の具体的な出店の状況は、直営店が「Passport」ブランドで11店舗、「fleur by Passport」ブランドで1店舗、「bao-bab.fleur」ブランドで1店舗出店し、フランチャイズ店が「Passport」ブランドで2店舗出店いたしました。また、退店は直営店が「Passport」ブランドで5店舗、フランチャイズ店が「Passport」ブランドで3店舗閉店いたしました。

その結果、当第3四半期末で直営店が165店舗、フランチャイズ店が20店舗の計185店舗となっております。尚、直営店7店舗で改装を実施し、1店舗で業態変更を実施しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は9,727百万円（前年同四半期比3.4%減）、営業利益は289百万円（前年同四半期比30.3%減）、経常利益は244百万円（前年同四半期比33.0%減）、四半期純利益は114百万円（前年同四半期比23.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて762百万円（12.7%）増加し、6,781百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて550百万円増加し、3,685百万円となりました。これは、主に商品が474百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて212百万円増加し、3,095百万円となりました。これは、主に無形固定資産に含まれるソフトウェアが198百万円増加したことによるものであります。

②負債

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて697百万円（16.1%）増加し、5,042百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比べて335百万円増加し、3,344百万円となりました。これは、主に短期借入金が増加したことによっております。

固定負債は、前事業年度末と比べて362百万円増加し、1,698百万円となりました。これは、主に社債が240百万円、リース債務が151百万円増加したことによるものであります。

③純資産

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ64百万円(3.9%)増加し、1,738百万円となりました。これは、配当が50百万円あったものの、四半期純利益を114百万円計上したことにより、利益剰余金が63百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年9月10日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」の記載から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

第1四半期会計期間より、法人税法の改正に伴い、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ2,123千円増加しております。

【追加情報】

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	811,801	631,900
受取手形及び売掛金	573,298	817,856
商品	1,526,274	2,000,551
未着商品	17,926	68,516
その他	205,691	166,793
流動資産合計	3,134,991	3,685,617
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	588,429	570,931
工具、器具及び備品(純額)	286,201	277,414
その他	15,554	16,689
有形固定資産合計	890,184	865,035
無形固定資産		
投資その他の資産	54,626	252,782
破産更生債権等	14,315	14,775
敷金及び保証金	1,755,941	1,787,944
その他	182,158	189,285
貸倒引当金	△13,523	△13,984
投資その他の資産合計	1,938,891	1,978,021
固定資産合計	2,883,702	3,095,839
資産合計	6,018,694	6,781,456
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,717,100	1,696,079
1年内償還予定の社債	374,000	350,000
短期借入金	95,100	520,000
1年内返済予定の長期借入金	145,948	115,000
リース債務	34,457	82,575
未払法人税等	128,991	48,692
賞与引当金	65,920	95,940
その他	447,213	436,026
流動負債合計	3,008,731	3,344,314
固定負債		
社債	615,000	855,000
長期借入金	223,600	137,450
リース債務	83,588	234,840
退職給付引当金	219,152	234,399
資産除去債務	160,455	165,859
その他	34,335	70,935
固定負債合計	1,336,131	1,698,485
負債合計	4,344,863	5,042,799

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	369,266	369,266
資本剰余金	292,300	292,300
利益剰余金	1,070,112	1,133,929
自己株式	△60,552	△60,552
株主資本合計	1,671,126	1,734,943
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,704	3,713
評価・換算差額等合計	2,704	3,713
純資産合計	1,673,830	1,738,657
負債純資産合計	6,018,694	6,781,456

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	10,069,259	9,727,332
売上原価	4,894,203	4,608,896
売上総利益	5,175,056	5,118,436
販売費及び一般管理費	4,759,944	4,829,103
営業利益	415,111	289,332
営業外収益		
受取利息	211	175
受取配当金	185	180
破損商品等弁償金	1,513	6,434
雑収入	1,140	781
営業外収益合計	3,051	7,572
営業外費用		
支払利息	27,364	20,715
社債発行費	14,357	12,820
支払手数料	6,647	9,548
為替差損	3,733	8,913
雑損失	1,929	810
営業外費用合計	54,032	52,808
経常利益	364,130	244,096
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7,467	—
特別利益合計	7,467	—
特別損失		
固定資産除却損	29,561	—
店舗閉鎖損失	17,775	—
減損損失	2,464	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	133,606	—
特別損失合計	183,407	—
税引前四半期純利益	188,189	244,096
法人税、住民税及び事業税	164,700	138,300
法人税等調整額	△68,948	△8,531
法人税等合計	95,751	129,768
四半期純利益	92,437	114,327

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、インテリア雑貨販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。